

## 【外皮性能】登録した仕様を別のパソコンで使用方法

文書管理番号：1301-01

### Q. 質問

追加登録した材料やユーザー定義の各種仕様を、別のパソコンでも使用したい。

### A. 回答



(外皮仕様設定ツール)で追加した材料や断熱仕様、開口仕様のユーザー定義の情報は、エクスポートにより名前を付けて保存できます。

エクスポートにより保存した情報は、USB メモリなどを利用して別のパソコンにコピーし、インポートから読み込み、利用できます。

#### 【注意】

インポートでユーザー定義を読み込むと、既に存在するユーザー定義はすべて破棄され、読み込んだユーザー定義の情報に置き換わります。

## 操作手順

### ● エクスポート

ユーザー定義の材料や断熱仕様の情報が入っているパソコンで操作します。

#### ① (外皮仕様設定ツール)をクリック

- \* 外皮仕様設定ツールの画面が表示されます。
- \* 外皮仕様設定ツールの起動方法について、詳しくはこちらをご覧ください。

[\[1076\] 【外皮性能】外皮仕様設定ツールの起動方法](#)

#### ② 「エクスポート」をクリック

- \* メッセージが表示されます。

#### ③ メッセージの内容を確認し、「OK」をクリック

- \* エクスポート先の画面が表示されます。



④ ファイルの保存場所を選択し、ファイル名を入力して、「保存」をクリック

- \* 保存先・ファイル名は初期値のままでもかまいません。
- \* 指定した保存先に esp ファイルが保存されます。



⑤ 作成した圧縮ファイル（esp ファイル）を別のパソコンに移行


- \* USB メモリなどの媒体を利用して、別のパソコンにコピーしてください。

【参考】 保存先

ファイルの保存先は USB メモリや共有フォルダを参照して、直接保存してもかまいません。

## ● インポート

ユーザー定義の移行先のパソコンで操作します。

- ①  (外皮仕様設定ツール)をクリック

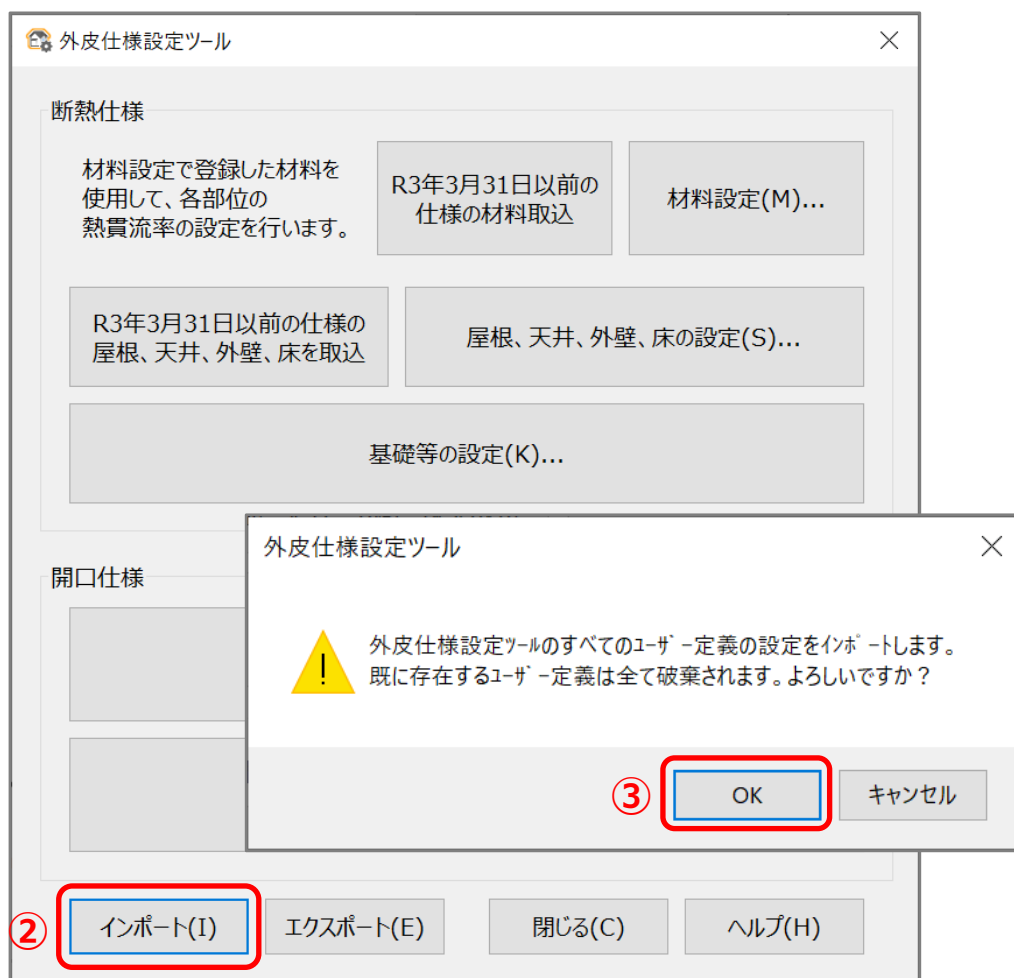
\* 外皮仕様設定ツールの画面が表示されます。

- ② 「インポート」をクリック

\* メッセージが表示されます。

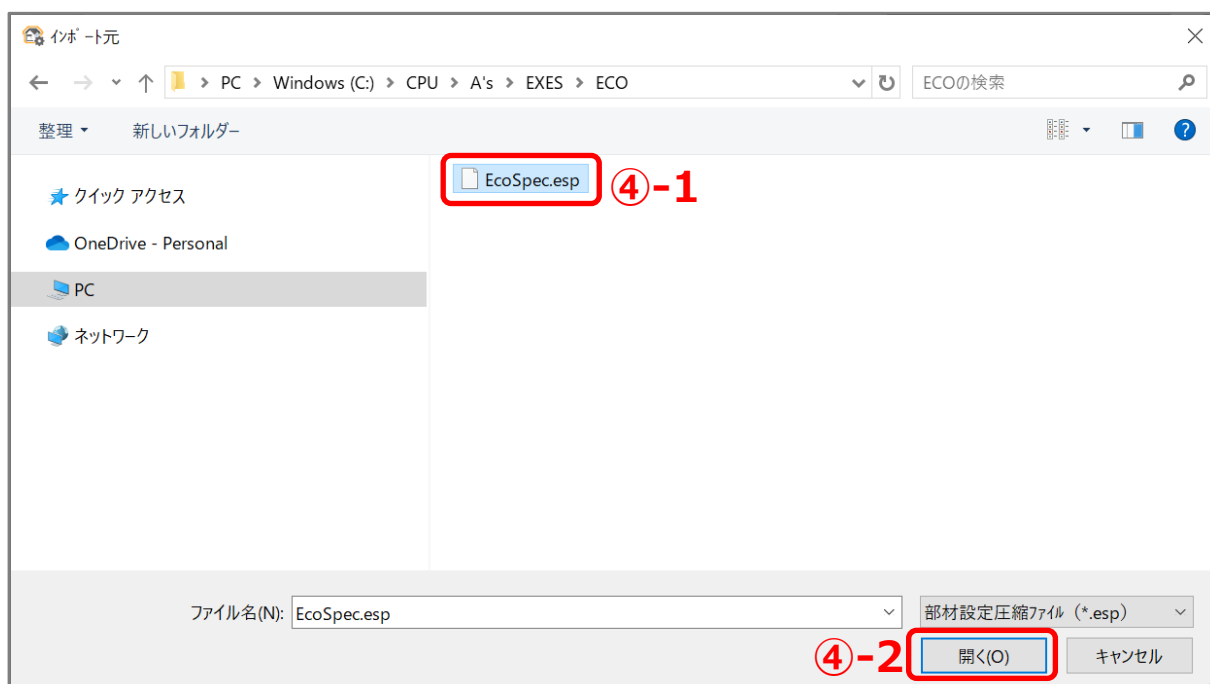
- ③ メッセージの内容を確認し、「OK」をクリック

\* インポート元の画面が表示されます。




④ 圧縮ファイル（esp ファイル）を選択し、「開く」をクリック

\* USB メモリなど、esp ファイルの保存先を参照します。



\* ユーザー定義の情報が読み込まれます。

【参考】 マスターインポートエクスポートツールの利用

 (マスターインポートエクスポートツール)を利用して、外皮仕様設定ツールで追加した材料設定や断熱仕様のユーザー定義の情報、および部材一括変更で登録したユーザー仕様を別のパソコンに移行することが可能です。

\* マスターインポートエクスポートツールについて、詳しくはこちらをご覧ください。

[\[1093\] マスターインポートエクスポートツールの利用方法](#)